学校だより　文武

【めざす生徒像】
自分のよさを知り、友だちのよさにも
気付き、互いに伸ばし合っていく生徒

二学期を実りの秋へ

本日２学期の始業式を迎えました。夏休み中も、部活動の県大会、関東大会、新チームのスタート、宿題や各学年の学習相談など忙しかったと思いますが、それでも夏休みらしく、のんびり過ごす時間も取れたと思います。人は、メリハリが大切だと言われます。ゆっくりのんびりした後は、今日から始まる２学期の生活で気を引き締めましょう。一学期は準備・計画から、まず実行でした。二学期は、点検・修正です。自分の弱点や課題を自覚し、それを補うべく修正実行していく学期です。収穫の多い実りの秋となるように、目標に向かって頑張りましょう。以下は本日の始業式での校長講話です。

有名なアリストテレスは、「人生の目的は幸せになることである」という言葉を残しています。では、幸せになるにはどうしたらよいでしょう。お金持ちになることか、出世して名誉を得るのか、幸せの定義は難しいものです。

ある心理学者は、調査の結果、３つの要素が関係していると考えました。一つ目は、**物のとらえ方（考え方）**です。たとえば、コップの水を「半分も入っている」と捉えるか、「半分しかない」と捉えるか。事実は同じでも解釈の違いで感情とその後の行動が変わります。これが40％の影響。二つ目は**日々の出来事（運・不運も含む）**の影響。一時的に何かが起きても、幸福感に長くは影響しないのです。給料が上がっても下がっても10％程度しか影響しない。逆に大きく影響するのは「**自発的活動**」です。人生において自分で選んだ活動をしているか、その感覚を持っているかというものです。たとえば休日前夜に夜更かしをして昼まで寝る。やっと起きてもだらだらテレビを見て貴重な休日が終わる。気分に流されて自己コントロールや規律が失われると豊かさは低下します。幸福感への影響は50％です。考え方をポジティブにし、よい生活習慣を作ることが大切になりますね。よい行動習慣を作りましょう。

県中体連総体の結果

ソフトテニス部男子

個人戦

戸丸雅也②大河原唯人②組ベスト16

※３年生の小林優雅くんはクラブチームから出場し、個人でベスト８、団体戦で３位になり、どちらも関東大会出場です。

ソフトテニス部女子

団体戦　ベスト８

個人戦

小林美月③津久井愛華②組ベスト16

上村美幸③小林菜々②組　２回戦

生方珠衣①角田一華①組　２回戦

小林彩姫③大川ゆず②組　１回戦

剣道部

男子

団体　５位（関東大会出場）

個人　金子　成③４回戦

八木稜太郎③３回戦

大津凛太朗③１回戦

女子

個人　松井　咲空②２回戦

陸上部

３年　１００ｍ　生方凰靖③

12秒28　予選敗退

関東中学生剣道大会出場

８月10日（木）に神奈川県小田原アリーナにおいて、剣道部男子が団体戦に出場しました。

予選リーグ

勝田一中　（茨城）　惜敗

東海大相模中（神奈川）惜敗

結果は予選リーグ敗退でしたが、強豪相手に臆するところなく、正々堂々と、川場中らしく爽やかに戦ってきました。県の代表にふさわしい試合でした。

※３年生の小林優雅くんは、栃木県で行われた関東中学生ソフトテニス大会にクラブチームから出場し、個人が２回戦、団体戦がベスト８でした。

少年の主張利根沼田大会優秀賞

８月19日（土）に川場村文化会館において、少年の主張利根沼田大会が行われました。本校の代表として３年生の上村美幸さんが出場し、『親孝行って何だろう』という題で、素朴で素直な美幸さんらしい主張をしました。結果は郡の優秀賞です。

聞いていて胸が温かくなるような、優しい言葉であふれていました。

『自分が変わり始めると、人との出会いに恵まれます。新しい挑戦をすることで、どんどん道は開けます。』